

# 粘着剤／粘着テープの必須基礎知識

～材料、メカニズム、評価法etc.～

- ◆日時：2026年05月26日(火) 10:00～17:00
- ◆会場：【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆聴講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。  
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円(税込)**  
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師：日東電工(株) 基盤機能材料事業部門 開発統括本部 戸崎 裕 氏

近年、粘着テープは住宅・建材、電気・電子、自動車、生活環境部材などのあらゆる分野で使用され、その機能は多岐に渡っています。本講座では粘着テープを使用される企業の方、開発される方を対象に粘着剤・粘着テープの基礎知識(材料、接着・剥離のメカニズム、評価法)、トラブル解決事例などをわかりやすく解説します。

#### 1. はじめに

- 1-1. 粘着剤と接着剤の違い
- 1-2. いろいろな粘着テープ

#### 2. 粘着テープの基礎知識

- 2-1. 材料
  - 2-1-1. 粘着剤の種類(ゴム系、アクリル系、シリコン系)
  - 2-1-2. アクリル系材料  
(モノマー、開始剤、連鎖移動剤、架橋剤、タックファイヤ)
  - 2-1-3. 基材
  - 2-1-4. 下塗り剤
  - 2-1-5. 背面処理剤

#### 2-2. 製造方法

#### 3. 粘着・剥離現象の基礎

- 3-1. 粘弾性挙動の理解
- 3-2. なぜくっつくのか？

#### 3-3. なぜ剥れないのか？

#### 3-4. 剥離の速度、温度、角度依存性

#### 4. 粘着テープの設計

- 4-1. 表面(界面)の設計 ～極性のコントロール～  
 ・SP値、表面張力の粘着剤設計への使い方
- 4-2. バルクの設計 ～凝集力のコントロール～

#### 5. 粘着剤・粘着テープの評価法

- 5-1. 粘着剤の評価法
  - 5-1-1. 粘弾性体のモデル
  - 5-1-2. 動的粘弾性、応力-ひずみ、応力緩和
- 5-2. 粘着テープの評価法
  - 5-2-1. 粘着3特性(タック、粘着力、保持力)
  - 5-2-2. テープ別評価法(実用特性、代用特性)
  - 5-2-3. 促進試験

#### 6. テープ選定時の注意点

### 『粘着剤【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

#### ● Webセミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>